

広報

おやまざき

5

2018(平成30)年

2020年 NHK大河ドラマは
明智光秀が主役!!
(関連記事11ページ)



HIDEYOSHI



MITSUhide



京都
大山崎

鬼

— 奇祭・鬼くすべ —

4月18日(水)、宝積寺で開催された「鬼くすべ」。
閉めきられた本堂で火が焚かれ、病気や厄災を表
す鬼が煙でいぶされ追い払われました。

今月の主な内容

- 平成30年度大山崎町一般会計当初予算 P2
- 町体育館リニューアルで
安心・快適をプラス! P8
- LOCAL CONNECT
大山崎町観光PR大使に就任! P10
- わが町再発見ツアー P11
- 大山崎町天下取り決戦祭り 参加者募集 P12

vol.604

<http://www.town.oyamazaki.kyoto.jp>

これまでの取り組み

子育て支援・教育環境向上



- 課題① 安心して子どもを産み育てやすい環境の醸成**
- 取組み** 保護者の負担軽減を図るため、次の事業を実施しました。
- ・子育て支援医療費助成制度の拡充（対象を中学生まで拡充するなど）
 - ・第3子以降の保育料（幼稚園授業料）の無償化
 - ・幼稚園教材費補助金等の増額
 - ・中学校給食導入検討
 - ・子育て支援センター「ゆめほっぺ」での事業の充実（妊産婦向け事業、相談機能の充実）

- 課題② 保育の量的拡大と質の維持向上**
- 取組み** 民間活力を活用し、国や府の補助金など有利な財源を得て、近年の保育所入所希望の増加による喫緊の課題である待機児童対策に取り組むとともに、多様な保育ニーズの高まりに応える保育サービスの充実を図りました。

- ・小規模保育施設の開設（2箇所）
- ・病児保育施設の開設
- ・民間保育所の新設（第2保育所の民営化）による定員の増（平成31年4月開所予定）

- 課題③ 安心安全の確保と老朽施設対策**
- 取組み** 国や府の補助金など有利な財源を活用し、保育・教育環境の向上を図るため老朽施設対策を行うとともに、懸案であった安心・安全対策に取り組みました。
- ・小学校トイレ改修（平成30年度完了予定）
 - ・第二大山崎小学校プール、放課後児童クラブ（でっかいクラブ）の移設
 - ・町道円明寺線第48号の開通
 - ・民間保育所の新設（第2保育所の民営化。平成31年4月開所予定）

- 課題④ 特色ある教育の推進、学力向上**
- 取組み**
- ・小学生英検受検希望者への受検料補助
 - ・小学校各教室へのデジタルテレビの設置

公共施設の老朽化対策



- 課 題** インフラを含む公共施設の老朽化対策
- 取組み** 生活に直結し、安心安全の基盤となるインフラ施設について計画的に老朽化対策を実施するとともに、各公共施設について人口減少社会を見据えた効率的・効果的なあり方に係る基本方針を策定しました。
- ・橋りょう長寿命化
 - ・汚水中継ポンプ場耐震化
 - ・水道施設老朽化対策
 - ・公共施設等総合管理計画の策定
 - ・中央公民館等の施設整備検討計画の策定
 - ・町民の皆さまを交えた検討会議の開催

災害対策（安心・安全）



- 課 題** 災害に強い安心安全なまちづくり
- 取組み** 災害時における避難路の整備、情報伝達手段の充実強化と内水排除対策、避難所における避難環境の向上などについて、国や府の補助金など有利な財源を活用し、様々な強靱化に取り組みました。
- ・町道側溝改修（円明寺が丘団地・下植野団地）
 - ・同報系防災行政無線の整備
 - ・避難所における無線LAN環境の整備
 - ・大山崎排水ポンプ場再整備
 - ・町内最大の避難所（町体育館）の機能向上（空調設備、エレベーターの設置、多目的トイレの設置、車いす対応シャワーブースの整備、天井部耐震化など）
 - ・府営水道第2受水池の築造

平成30年度一般会計当初予算

町制施行51年目、新たなスタート
～未来を見据え、新たな歴史の創造に向けた元年に～

問＝政策総務課
財政係
☎956-2101
(内341)

平成30年度の大山崎町一般会計予算が第1回町議会定例会で可決・成立しました。
一般会計予算総額は62億8,000万円となり、前年度から1億1,700万円の増（＋1.9%）となりました。
本町では、まちづくりの方向性を定める計画として、その最上位となる「総合計画」のほか、分野ごとに各種の計画を策定していますが、この間の計画の進捗状況とあわせ、平成30年度予算の概要をお知らせします。

まちづくりの方向性

総合計画
平成28年度から平成37年度までの10年間のまちづくりの指針となる「大山崎町第4次総合計画」を策定しています。本町が持ち得る魅力と可能性を最大限に生かし、このまちに住む人、働く人、訪れる人、すべての人を「笑顔」にする、「ええとこ」「かんばる」「おやまざき」を町の将来像として、本計画を推進しています。

その他の個別計画

「子ども・子育て支援事業計画」、「高齢者福祉計画」、「教育振興基本計画」、「公共施設等総合管理計画」、「地域防災計画」など、分野ごとに各種の個別計画を策定し、各種の取組みを行っています。

まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口減少、少子高齢化に対応し、まちの活力の回復・向上と、魅力ある「住みたい・住み続けたいまち」の実現を図るため、平成27年度から平成32年度までを期間とする総合戦略を策定し、各種の取組みを行っています。

計画の進捗と現状の課題

全般的な状況
～先送りされてきた課題を着実に解消～
子ども、高齢者、障害のある人など、誰もが安心して安全に暮らすことができる地域であることは、最も基本的な定住条件であり、基盤整備はその土台であることから、この間、ソフト、ハードを問わず、「安心、安全な地域づくり、基盤整備」に取り組んできました。

その他の個別計画

特に、インフラを含む公共施設の老朽化対策や災害対策は、この間、厳しい財政状況の中で、先送りされてきた経過がありますが、上記計画に基づき、各年度の予算において、国・府の補助金など有利な財源を確保しながら、着実に課題解消に努めています。

子育て支援・教育

- 新 放課後児童クラブ学習時間の創設 23万円
- 拡 一体型の放課後児童クラブ・放課後こども教室の推進 22万円
- 拡 大山崎中学校教育活動・生徒活動用備品の充実 190万円
- 継 民間保育所整備事業... 3億910万円

安心、安全・福祉

- 新 ハザードマップ更新事業... 578万円
平成29年度に公表された浸水想定区域や新たに指定された土砂災害警戒区域などを反映させたハザードマップを作成します。
- 新 役場庁舎災害対応用自家発電機整備事業 542万円
- 継 防犯カメラ整備事業 98万円
大山崎中学校通学路（町道円明寺線第48号）に録画式の防犯カメラを整備します。
- 継 高齢者交通支援事業 120万円
高齢者（65歳以上）の免許返納を促進するため、免許返納者に対し、タクシー利用券を交付します。
- 拡 高齢者生きがい支援事業... 27万円
高齢者がいきいきと過ごせるよう軽運動用具（公式輪投げ）を調達し、競技の普及に努めます。
- 新 要約筆記用パソコン調達事業

地域振興・観光振興

- 拡 プレミアム商品券発行支援事業 324万円
町内消費の拡大を通じた地域の活性化を図るため、通常の商品券発行事業より内容を拡充（プレミアム率のアップ）して実施します。（商工会への補助事業）
- 継 天下分け目の勝負の聖地観光PR事業 251万円
観光マップや町PRステッカー（天王山ステッカー）の増刷を行うとともに、「天下分け目のリベンジマッチ」と銘打ったイベントを実施します。
- 新 スポーツ観光推進事業 ... 46万円
- 継 ホストタウン推進事業 ... 148万円
- 新 史跡乙訓古墳群（鳥居前古墳）用地買上事業 1億3,397万円
- 継 史跡大山崎瓦窯跡整備事業 1,600万円

都市基盤整備

- 新 東の口雨水排水路改修工事 2,801万円
- 新 尻江橋人道橋予備設計業務委託 683万円
- 新 下植野線第28号改良詳細設計業務委託 564万円
- 継 公園遊具等更新事業 ... 1,453万円



公共施設の老朽化対策

- 継 (仮称)中央公民館等施設整備基本計画策定事業 2,092万円
平成29年度に開催した検討会議での取りまとめ内容を踏まえ、中央公民館を含む役場周辺の公共施設の老朽化対策に係る基本的な計画を、町民の皆さまとのワークショップ等を経たうえで策定します。



- 継 駅前ワークショップ開催事業 330万円
- 新 円明寺地区地域づくり検討事業 203万円

- 新 顔の見える地域づくり事業... 52万円
今後のまちづくりを町民の皆さまとの対話のもと進めるため、「JR山崎駅・阪急大山崎駅の駅間や駅前のあり方」、「阪急西山天王山駅の開通・円明寺が丘団地の老朽化などの背景を踏まえた円明寺地区地域づくり」、「まちの強み・課題を踏まえた今後のまちづくり」をテーマに、ワークショップ等を開催します。



- 新 学校施設整備調査検討業務 823万円
老朽化の進む町内学校施設の長期的かつ計画的な維持管理を進めるため、学校施設の老朽化状況を把握し、改修方法の検討、改修に係る概算費用、改修時期等の検討を行います。



まちづくり、まちの強みの再発見・活用

- 新 我が町再発見ツアー..... 18万円
改めて町の魅力を見つめなおす機会として、町民の皆さまを対象とした町内観光ツアーを実施します。



- 新 適応指導教室整備事業... 286万円
不登校の児童・生徒の居場所づくりとして、学習面・心理面での支援を行います。保護者の相談機関も創設し、学校への復帰を支援します。

- 拡 小学校ALT（外国語指導助手）配置の拡充 139万円
- 拡 中学校英検補助の拡充..... 5万円
平成32年度からの小学校での英語教科化に向けて、小学校ALTの配置を増員するとともに、中学校での英検補助の拡充を行うなど、小学校・中学校と連携を図りながら、英語教育の充実を図ります。



都市基盤整備

- 新 防犯灯LED化更新事業... 4,182万円
- 継 町道改修事業（円明寺が丘団地・下植野団地側溝）..... 8,831万円
通学児童や高齢者、障害のある方などの安心、安全の向上を図るため、国庫補助金を活用し、町内の全ての防犯灯のLED化、円明寺が丘団地・下植野団地における狭い道路の改修（側溝）を行います。



子育て支援・教育環境向上

- 継 中学校給食施設等実施設計業務 3,858万円
中学校給食の実施に向けた施設整備を行うための設計を実施します。
- 新 子育て支援コンシェルジュ事業 176万円
妊娠期から子育て期にわたる様々な悩み等に切れ目なく対応する相談支援等を実施し、子育ての孤立化を防止するなど、子どもが健やかに生まれ育つ環境を支援します。



- 新 JR山崎駅バリアフリー化事業 900万円
JR山崎駅のバリアフリー化工事に向けた詳細設計に対し補助を行います。（平成31年度から工事開始。平成32年度中完成予定）

誰もが安心して暮らせる魅力あるまちづくりのため、引き続き「安心、安全な地域づくり、基盤整備」に取り組むとともに、「コンパクトさ・地の利・人財」といった「まちの強み」を改めて見つめなおし、子育て支援、学びの支援、健康づくり、福祉の向上、観光振興、にぎわいづくりなど、あらゆる分野でそれを活かし、町民の皆さまとの「対話」のもと、「笑顔が生まれるまちづくり」を進め、未来へとつなげていく予算としています。

特に、子育て世代の転入による子どもの増加を受けて、定住促進のための基盤整備として、小学校・中学校の教育環境向上・子育て支援施策に、重点的に配分を行いました。

平成30年度予算の重点施策と主な事業

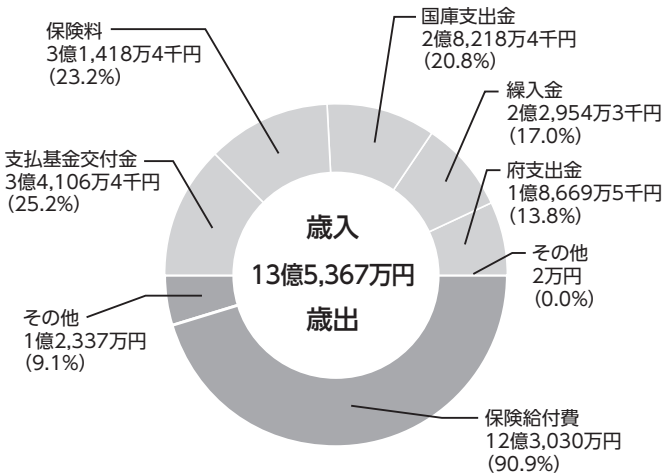
新：新規事業 ● 継：継続事業 ● 拡：拡大事業
(万円未満四捨五入)

平成30年度 大山崎町特別会計当初予算

介護保険事業特別会計

介護保険特別会計は、各種介護保険サービスをご利用される際に発生する自己負担額1割もしくは2割の残りをまかなう保険給付費等の歳出に対し、国・府等からの補助金や介護保険料等の歳入でまかっています。

問＝健康課高齢介護係（内136）

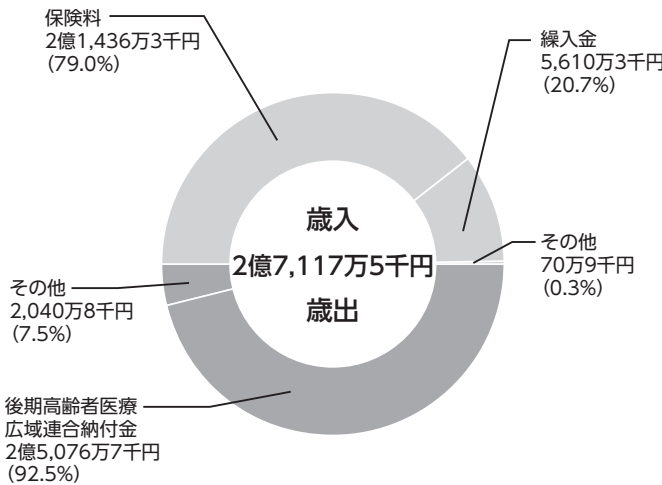


後期高齢者医療保険事業特別会計

原則として75歳以上の方が加入する健康保険制度で、加入者の方が納めていただく保険料と町からの繰入金で運営される特別会計です。

主な歳入は、広域連合が定めた料率で加入者の方が納められる保険料と低所得者に係る軽減分の町負担分となり、主な歳出は歳入で集めた額を広域連合へ納付する納付金で、総額として前年度と比較して12.1%の増加となりました。

問＝健康課保険医療係（内113）

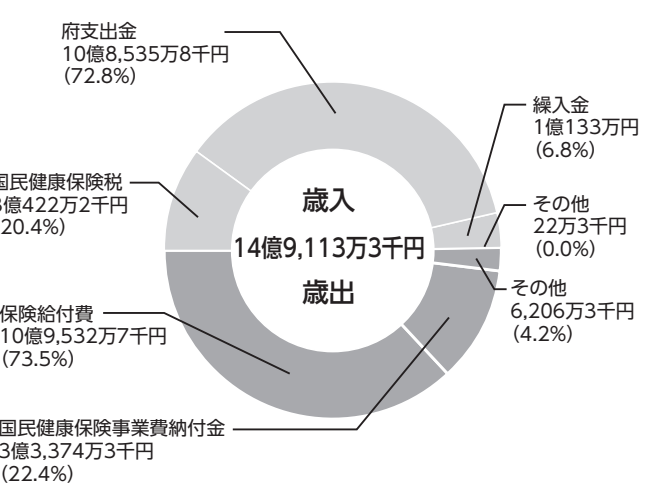


国民健康保険事業特別会計

国民健康保険は、国や府などの支出金の他に、加入者の皆さんが国保税を出し合って支え合う特別会計です。

平成30年度から、京都府が府内の医療費を推計し、その医療費をまかなうため、市町村は京都府が算出した金額を国保税として集め、納付金として京都府に納める仕組みとなりました。

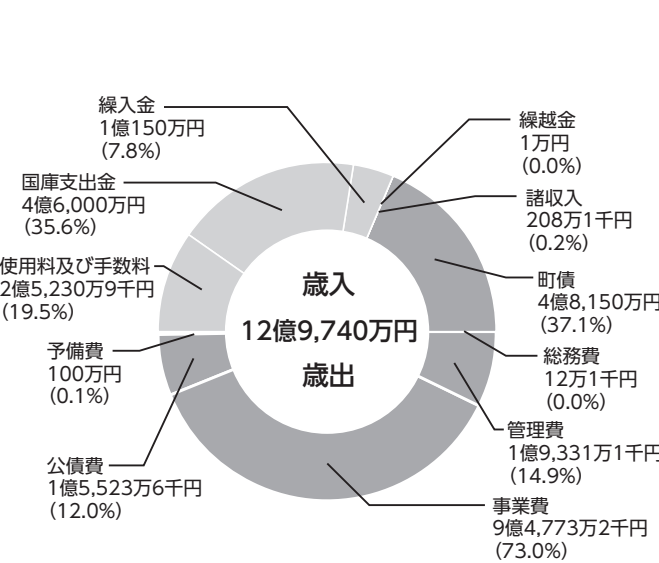
問＝健康課保険医療係（内111）



下水道事業特別会計

雨水の排除にかかる費用や、汚水の排水や処理にかかる費用などを町一般会計からの繰入金や下水道受益者からの下水道使用料で賄っている特別会計です。また大山崎排水機場建設工事等について、国からの交付金（約50%）をあて実施しています。

問＝上下水道課下水道係（内291）



水道事業会計

経営活動に伴うもの

(税込)

区分	予算額
収益的収入	4億7,747万4千円
収益的支出	5億1,760万1千円

平成30年度の経営活動による収支は、有収水量の減少ならびに固定資産減価償却費および固定資産除却費の増加により、引き続き厳しくなる見込みです。

このような状況から、水道事業の経営改善に向けて、第2受水場への自己水送水管の布設工事により、送水系統の変更を行い、さらに光熱水費・動力費を始め施設維持のための営業費用の削減に努めます。

引き続き、業務の見直しや効率化、経費の節減に努め、更なる「安心で安全な水道水を安定的に供給できる水道」を目指します。

問＝上下水道課業務・府営水道係（内272）

水道施設の建設に伴うもの

(税込)

区分	予算額
資本的収入	7,845万1千円
資本的支出	1億742万3千円

財政状況と今後のまちづくり

町の財政状況

町税の収入は、昭和60年度には36億円であったものが、平成28年度には25億円と、約11億円減少しています。現在、町人口は微増傾向にあり、この傾向はもうしばらく続くものと見込んでいますが、全国的な人口減少による影響は確実に本町にも及んでくることから、税収の増加は見込みにくい状況にあります。

その一方で、高齢化に伴い医療費・介護費は増加しており、また、障害福祉サービスの需要増加もあり、社会保障関連経費は年々増加しています。さらに、公共施設の老朽化対策、災害対策などの課題が山積しています。

財政状況が厳しい中で、町では職員数の大幅な削減をはじめとした断続的行財政改革を実施する一方で、ハード事業の先送りにより、収支のバランスを図ってきました。

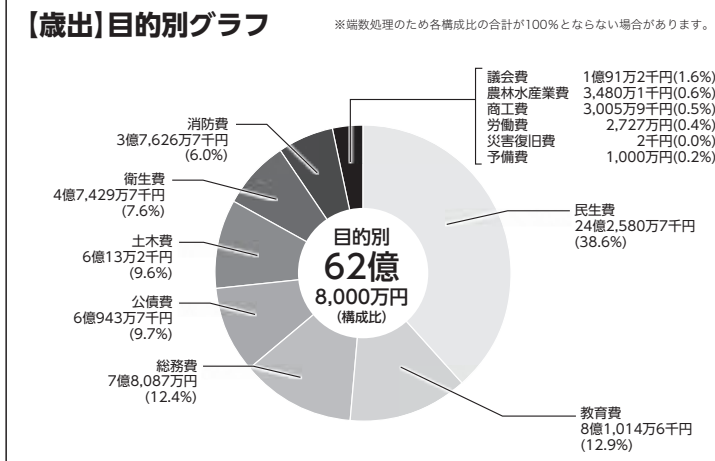
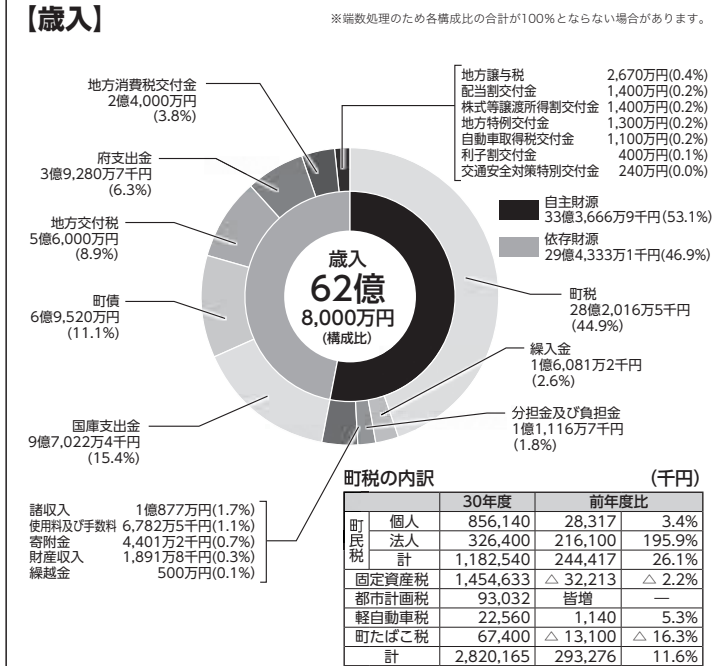
このような中で、将来のまちづくりを見据えたときに、町民の皆さまの命と安心安全な暮らしを守る基盤整備のための安定した財源の確保は10年以上前から大きな課題となっており、かねてから、都市計画税の導入に向けた検討を進めてきました。

平成30年度から都市計画税を導入することとなり、懸案となっていた雨水排水ポンプ場の再整備については軌道に乗せることができたものの、一方で、先送りしてきた公共施設の老朽化対策などの

引き続き課題

町では、これらの先送りしてきた課

実施に伴い、今後、公債費（町の借金の返済）の増加が見込まれることから、引き続き厳しい財政運営が見込まれます。今後も行財政改革を進めるとともに、国・府との連携・協調による補助金などの積極的な獲得、ふるさと納税の推進のほか、交流人口の増加等による地域の活性化やまちの魅力を高める施策を実施し、積極的に歳入確保に努めていきます。



30年度予算を住民ひとりあたりでみると…			
住民 15,863人(平成30年4月1日現在の住民基本台帳人口)			
民生費	教育費	総務費	公債費
1人あたり	152,922円	51,071円	49,226円
1人あたり	37,832円	29,900円	23,720円

題に加え、待機児童対策をはじめとした子育て支援、学力向上をはじめとした教育施策・教育環境の充実といった新しい課題への対応など、着実に取組みを進めてきました。しかしながら、いまだ課題は山積しており、今後も継続して取組みを進めていく必要があります。

人口減少社会において社会保障関連経費の増加は避けられず、厳しい財政運営が見込まれる中で、安心・安全なまちづくりを推進するためには、真に必要な事業を見極め、計画的な行財政運営に取り組んでいくことがこれまで以上に求められます。

情報共有してまちづくりを推進

新たな総合計画がスタートしてからの2年間は、まさに土台固めの種まきの期間でした。今後、この種が芽を出し、たくさんの花を咲かせ、明るい未来とするためには、町と町民の皆さまが「心ひとつに」との思いで、元氣なまちづくりに取り組んでいかなければなりません。そのためには、町民の皆さまに町のまちづくりの取組みについて知っていただき、情報を共有しながら取り組んでいくことが重要です。

来月号から、これまでの町の取組みやこれからのまちづくりの課題・方向性などについて、有識者の意見をまじえお伝えします。

町体育館リニューアルで安心・快適をプラス！

問11生涯学習課生涯学習・スポーツ振興係 ☎956-2101（内231）

平成29年8月1日から平成30年3月末まで改修工事のため町体育館を閉鎖していましたが、無事工事を終えて4月3日からリニューアルオープンし、町民をはじめとする皆さんにご利用いただいています。

今回の改修工事によって機能が向上した点についてお伝えします。

町体育館の歴史

町体育館は、昭和63年に京都府内各地で開催された国民体育祭のフェンシング会場として昭和61年に竣工し、築30年が経過しています。日ごろの皆さんの利用はもちろん、全国のジュニア剣士が集う「大山崎町天王山カップ少年少女フェンシング大会」や成人式など、大きなイベントごとを行う会場としても親しまれています。

防災面で安心をプラス

水害を除く災害発生時には、収容人数1,000人を想定する町内最大の避難所施設となります。今回のリニューアルでは、様々な方の避難に対応できるよう、体育館の北側・屋外階段横にエレベーター棟を新設し、11人乗りのエレベーターを設置しました。また、既設トイレのユニバーサルデ

ザイン化に加え、これまで1階にしかなかった多目的トイレを2階にも新設するとともに、更衣室の建具やシャワールームも車いす対応に改修。さらに、避難所開設時の館内放送を想定し、放送内容を聞き取りやすく、また、大・小体育室両方で同時に同内容を放送できるように機能向上させました。そして、大・小体育室の天井と屋根材の耐震改修も行いました。いざというときの避難所としての機能を向上させたことで、皆さんの安心安全の確保につなげました。

快適な利用環境の整備

照明設備を改修し、全館照明をLED化して省電力化、超寿命化、適正な照度確保を実施しました。また、大体育室に空調を新設するとともに、大・小体育室のフロアを改修。より快適に、使いやすい環境を整えました。

補助金や助成金を活用

全体の工事請負費は約4億9千万円です。財源としては、京都府からの「広域的スポーツ施設充実支援事業補助金」、独立行政法人日本スポーツ振興センターからの「スポーツ振興くじ助成金」、そして地方債として緊急防災減債事業債を活用しました。



2階エントランス部分の出入り口に雨よけを備えた11人乗りのエレベーターを設置。高齢者や車椅子の方など、誰でも簡単に2階へ上がれるようになっています。

屋根全面の防水仕様を刷新し、屋根材落下防止のための耐震改修も行いました。

全館の照明をLED化。省電力化、長寿命化、適正な照度確保を実現。また、大体育室は天井材の軽量化、小体育室は天井材の補強により、それぞれ耐震化しました。

車いす対応の多目的トイレを新設しました。

ユニバーサルデザイン改修として、1、2階男女のトイレを洋式化（1階トイレには和式トイレ1基存置）。ベビシート、ベビチェアも設置しています。

床面は大体育室、小体育室とも表面を研磨のうえ、塗装を全面改修。

大体育室への空調新設、小体育室ほか空調機の更新。

1階男女更衣室は建具やシャワールームを改修し、車いすに対応できるようになりました。

体育館2階

大体育室

小体育室

WC

WC

EV

体育館1階

大体育室

小体育室

WC

更衣室(男)

更衣室(女)

● 体育館を利用しよう！

開館時間＝午前9時～午後9時
休館日＝毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、12月28日から翌1月4日、その他臨時休館日あり
料金＝詳しくはホームページをご覧ください
予約方法＝電話で下記まで
*ホームページで体育館の空き情報をご覧いただけます。ただし、最新情報は電話でご確認ください。
*ホームページから予約はできません。
問・予約＝大山崎町体育館 ☎956-0567

● 体育館利用者の声



（左から）大野潤平さん、熊本颯太さん、津田愛実さん

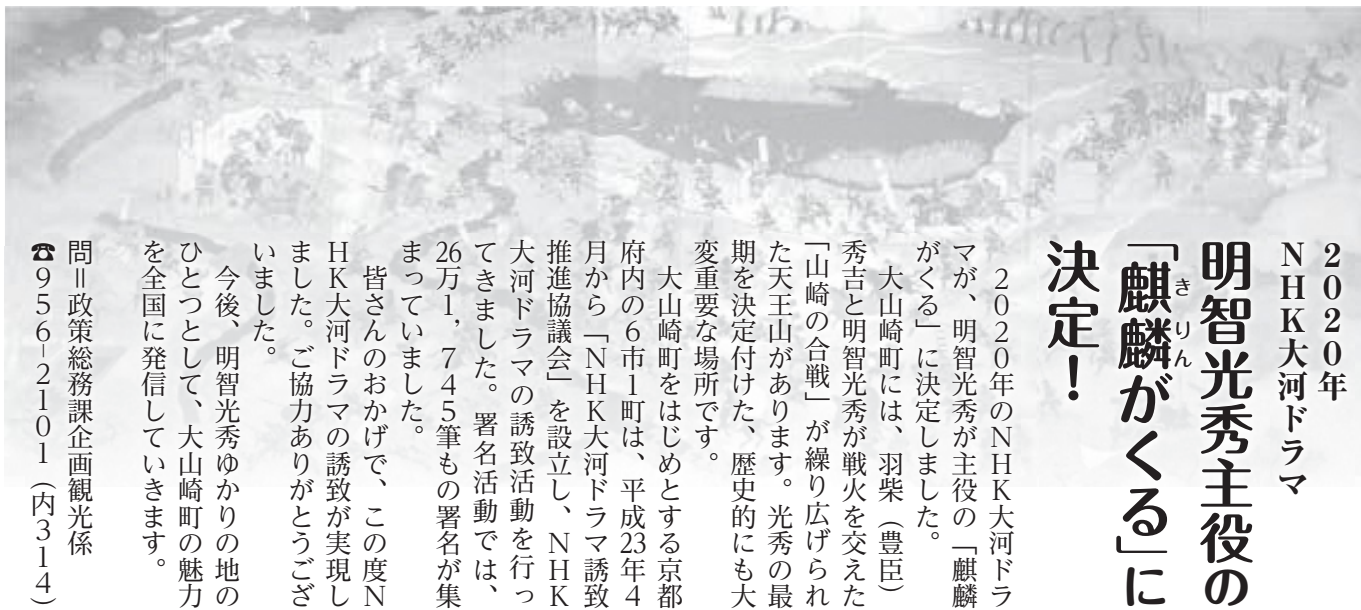
町体育館でフェンシングの練習をしています。防具をつけるため、特に夏場は暑くて大変でしたが、今回のリニューアルでクーラーがついて嬉しいですね。新しい環境でさらに鍛錬し、全国制覇を目指して頑張ります！

● 3月31日(土) リニューアルオープンイベントを開催



町体育館の改修完了を祝し、リニューアルオープンイベントを開催しました。テープカットのあと、セレモニーではフェンシングの模擬演技や新体操演技の披露があり、迫力ある演技が改修後の初使用を華やかに飾りました。また、来場者はバドミントンやワナゲ、体力測定など、様々なスポーツ等を楽しみました。カーリングのような新しいスポーツ「カローリング」は、「見かけより難しい」と、何度も挑戦する人の姿が見られました。使いやすいようになった体育館を、みなさんもぜひご利用ください。





2020年
NHK大河ドラマ
明智光秀主役の
「麒麟がくる」に
決定！

2020年のNHK大河ドラマが、明智光秀が主役の「麒麟がくる」に決定しました。

大山崎町には、羽柴（豊臣）秀吉と明智光秀が戦火を交えた「山崎の合戦」が繰り広げられた天王山があります。光秀の最期を決定付けた、歴史的にも大変重要な場所です。

大山崎町をはじめとする京都府内の6市1町は、平成23年4月から「NHK大河ドラマ誘致推進協議会」を設立し、NHK大河ドラマの誘致活動を行ってきました。署名活動では、26万1,745筆もの署名が集まっていました。

皆さんのおかげで、この度NHK大河ドラマの誘致が実現しました。ご協力ありがとうございました。

今後、明智光秀ゆかりの地のひとつとして、大山崎町の魅力を全国に発信していきます。

問Ⅱ政策総務課企画観光係
☎956-2101（内314）

投票結果

投票区名		第 1 投票区	第 2 投票区	第 3 投票区	第 4 投票区	計
投票所名		大山崎ふるさとセンター	大山崎町役場	円明寺が丘自治会館	下植野集会所	
当日 有権者数 (人)	男	1,288	1,690	2,468	755	6,201
	女	1,349	1,808	2,804	793	6,754
	計	2,637	3,498	5,272	1,548	12,955
投票者数 (人)	男	387	481	889	234	1,991
	女	376	503	960	229	2,068
	計	763	984	1,849	463	4,059
投票率 (%)	男	30.05	28.46	36.02	30.99	39.96
	女	27.87	27.82	34.24	28.88	39.21
	計	28.93	28.13	35.07	29.91	39.57

※上記の投票者数の他、期日前投票が、男487人、女580人、計1,067人ありました。

※不在者投票は、指定投票区制度により、第2投票区の投票者数に加算しています。

※投票率の計は、各投票区及び期日前投票の投票者数の合計を、当日有権者数で割ったものです。

開票結果

党派	候補者氏名	得票数
無所属	にしわき 隆俊	2,765
無所属	福山 和人	2,255

※上記の他、無効投票が106票ありました。

問Ⅱ大山崎町選挙管理委員会（政策総務課内）
☎956-2101（内321）

京都府知事選挙 投開票結果をお知らせします

4月8日(日)に執行されました京都府知事選挙の大山崎町における投・開票結果は、次のとおりでした。

なお、今回の選挙では指定投票区制度を採用しているため、不在者投票を全て第2投票区に加算しています。

LOCAL CONNECT Daikiさん・ISATOさん

大山崎町観光PR大使に就任！



▲(左から) Daikiさん、山本町長、ISATOさん

若年層を中心に人気を集めているロックバンド「LOCAL CONNECT」のメンバー、Daiki（ボーカル、ギター）さんとISATOさん（ボーカル）を、このたび大山崎町観光PR大使に任命しました。

大山崎町で生まれ育った二人は町を飛び出し、全国各地でメッセージを素敵な歌と音楽に乗せて届け続けています。今後、さらなる活躍が期待される彼らに、大山崎町の魅力を存分にPRしていただきます。

問＝政策総務課企画観光係

☎956-2101（内380）

インタビュー

♪今回、観光PR大使に就任されていかがですか？

Daiki 嬉しいです。大山崎町のことをさらに知って、バンドの成長とともに、大山崎町がよりよいまちになる力添えができればいいなと思っています。

ISATO 大山崎町は僕を育ててくれた大好きな帰ってくる場所です。このまちの良さを、より多くの方に届けられるように頑張りたいです。

♪お二人が感じる大山崎町のいいところを教えてください。

Daiki 子どもがのびのび育つまち

だと思います。人口の少ない町だからこそ、年齢が違っても友人の輪が広がりましたし、小学生や中学生の頃は町内でのお祭りで歌う機会もありました。

また、都会で感じる「ありすぎる贅沢」がこの町にはありません。それが人としてどうあるべきか、今の僕のルーツになっていると思います。

ISATO 自然豊かなところです。天王山や聖天さん、小倉神社など、親しみのある場所がたくさんあります。

また、人との距離が近く、町の人とはいい思い出しかありません。バンドのMCなどで、人の気持ちに寄

り添って伝えたいことを伝えるという武器は、この町の人との関わりから手に入れることができました。

♪大山崎町のおすすめスポットは？

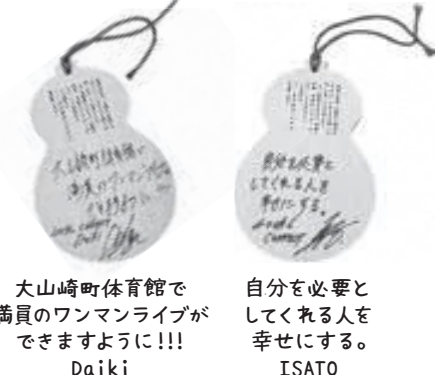
Daiki 小倉神社ですね。子どもの頃、「トトロの森みたいやな！」と言いながらくれんぼをしたり、椎の実を拾って食べたりして遊んでいました。

ISATO 天王山の山頂で、木々が茂る中にぽっかり穴があいたような場所があります。そこに寝転がって空を眺めると、なんだか吸い込まれそうな気がしますね。

ひょうたんに夢を込めて… 観光PR大使の2人に、木製ひょうたんに夢を記してもらいました。



どんなことを書こうかな？ 悩むなあ



大山崎町体育館で満員のワンマンライブができますように!!!
Daiki

自分を必要としてくれる人を幸せにする。
ISATO

地元観光で楽しみませんか

わが町再発見ツアー

大山崎町には素敵な観光施設が数多くあり、大勢の観光客で賑わっています。町民の皆さんも、わが町での観光を楽しみ、この町の魅力を再発見してみませんか。これを機に今後、ぜひ大山崎町で、知人友人を「おもてなし」してください。年4回開催予定です。

とき＝6月19日(四)午前10時～午後4時

対象＝大山崎町民で、高校生以上の方

行程＝大山崎ふるさとセンター集合

歴史資料館→離宮八幡宮→妙喜庵(待庵)→昼食(各自※)
アサヒビール大山崎山荘美術館→宝積寺→聴竹居

※昼食は、できるだけ周辺の飲食店をご利用ください

参加費＝1,000円



申込方法＝メール(表題は「わが町再発見ツアー」としてください)または往復ハガキで▼住所▼氏名▼年齢▼電話番号(携帯電話)を記入のうえ、申込先まで。1通の申込で3名まで申込可能。申込多数の場合は抽選。申込は一人一通に限ります。

申込期限＝5月25日(金)

問＝〒618-8501(住所不要)大山崎町政策総務課企画観光係 ☎956-2101(内314)
kikaku@town.oyamazaki.lg.jp

大山崎町天下取り決戦祭り

チャンバラ合戦～IKUSA～『NEO山崎合戦』
自慢大会『目指せ！天下人コーナー』参加者募集

とき＝6月17日(日) ところ＝天王山夢ほたる公園

今年も「大山崎町天下取り決戦祭り」がやってくる！皆さんに楽しんでもらえる参加型イベントが盛りだくさん。ぜひご応募ください。

●チャンバラ合戦～IKUSA～『NEO山崎合戦』

小さなお子さまからお年寄りまで、誰でも参加できる合戦体感ゲーム。ルールは簡単！スポンジ製の刀で腕に付けた「命」と呼ばれるカラーボールを打ち落とすだけ。当日参加OK！



●自慢大会『目指せ！天下人コーナー』

ちょっと誇れるあれやこれ、人に見せたいあんなものやこんなもの、得意なことはありませんか？あなたが自慢できるパフォーマンス（手品、ダンス、コント等々）をご披露ください。上位入賞者には大山崎町商工会会員企業提供の賞品を進呈！（株）エール様提供の参加賞あり。



対象＝町内在住・在勤・出身者・大山崎町にゆかりのある方などの個人またはグループ
発表時間＝1人／1グループ 3分
申込期限＝5月11日(金)まで
問・申込先＝大山崎町商工会(担当：服部)
☎956-4600 ㊟956-4601
✉m-hattori@kyoto-fsci.or.jp

注意事項

- ・法令や公序良俗に反する場合等事務局が適さない判断するもの、またカラオケ、バンドなど特殊な音響設備が必要なものは応募できません。
- ・グループでのお申し込みの場合、ステージでのスペースにより人数等の調整にご協力いただくことがあります。

※町内団体様の模擬店出店も募集します。
詳細は大山崎町商工会ホームページをご覧ください。
大山崎町商工会URL
<http://oyamazaki.sakura.ne.jp/>
「IKUSA」URL
<https://tyanbara.org/next-tyanbara/2018040320689/>

「命のカプセル」 配布・更新のお願い

ひとり暮らし、高齢者世帯の方へ

○冷蔵庫の中に医療情報

「命のカプセル」とは、救急要請により救急隊が自宅まで来たものの、本人や家族から状況が聞き取れない場合を想定して、冷蔵庫に保管しておく医療情報の入った容器のことです。救急隊員が命のカプセルに保管されている情報に基づき、適切な医療機関に搬送することでの確な救命措置に役立てます。地域の民生児童委員が、65歳以上の一人暮らしの方や65歳以上の高齢者世帯の方を訪ねて配布しています。

□配布対象

- ①65歳以上の一人暮らしの方および65歳以上の高齢者世帯の方
 - ②障がい児・者の方
 - ③健康に不安を抱えている方
- ※①のうち、前回配布・更新時点(平成28年度)以降、新たに65歳になられた方を中心に、5月以降に担当地域の民生児童委員が訪問し、配布します。それ以外の対象者で配布を希望される方は左記まで。

問＝福祉課社会福祉係
☎956-2101(内153)

民生委員制度は創設101周年を迎えます

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です

○民生委員・児童委員とは

民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。また、民生委員は児童福祉法に定める児童委員を兼ねています。給与の支給はなく、ボランティアとして活動しているもので、任期は3年です(再任可)。町内では33人の民生委員・児童委員が1万5,000人の町民を守っています。

○民生委員・児童委員の活動

- ・担当区域で高齢者の見守りや子どもたちへの声かけ
- ・各種相談ごと、必要な支援が受けられるよう地域の専門機関とのつなぎ役
- ※民生委員・児童委員には法に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます

担当区域をもたず、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員もいます。

○民生委員児童委員協議会(民児協)とは

すべての民生委員・児童委員は「民生委員児童委員協議会(民児協)」に所属しています。民児協では、委員それぞれの活動を通じて把握する地域の課題を共有し、対応方法について検討したり、委員への研修を実施したりします。

○民児協の活動

- ・地域での孤立をなくすために
子育て中の親が育児の悩みを共有したり、一息つくことのできる居場所作りや、地域の高齢者が集うことのできるサロン等の運営に取り組んでいます。
- ・子どもたちの安全を守るために
通学路や遊び場の危険箇所を点検したり、犯罪被害から子供を守るための活動を行っています。
- ・住民の安全・安心な暮らしのために
もしものときに備え、緊急連絡先や持病、常備薬などを記入して保管する救急安心キット等を配布するなど、住民の安全・安心な暮らしのための活動を行っています。

・災害に備えて

災害時に自力での非難が困難な高齢者や障害者を把握し、地域での支援体制に協力するなど、地域の防災力向上に取り組んでいます。

- ・地域をより住みやすくするために
関係機関と地域における課題の共有を図るなど、住みよい「まちづくり」に取り組んでいます。

問＝福祉課社会福祉係

☎956-2101(内153)

赤十字の活動資金にご協力を！

“Our world. Your move! ～人間を救うのは人間だ。～”

日本赤十字社(以下「日赤」)は、世界191の国と地域にある赤十字・赤新月社の一員として、人道的使命を果たすために活動しています。一刻を争う災害救護をはじめ、病気で苦しむ人のサポートなど、国内外でさまざまな人道的な支援活動を行っています。

近年では東日本大震災以降、京都府内の3年連続の水害を含め、29都府県42災害に救護班の派遣や、救援物資の支援、精神的ストレスの緩和を図るこころのケアなどを行いました。また、救急法などの各種講習会の実施や青少年赤十字活動、ボランティアの育成強化なども行っています。

これらの幅広い取り組みは、赤十字の理念と活動に賛同する皆さんから寄せられる活動資金によって支えられています。

日赤では、毎年5月を「赤十字運動月間」と位置付け、活動資金にご協力いただく会員の増強運動を展開しています。本町でも、毎年5月にご協力をお願いしています。

皆さんの温かいご支援をお待ちしています。

【寄付の方法】

- ①町内会・自治会を通じて
※町内会・自治会加入世帯には、5月以降、各町内会・自治会を通じて協力をお願いします
- ②直接、町役場7番窓口へ
- ③口座振替を通じて
- ④インターネット(クレジットカード)を通じて



本誌折り込みの別紙チラシに、人道支援活動の状況や平成29年度日本赤十字社京都府支部の歳入歳出決算、寄附方法等について記載していますのでご参照下さい。
問＝福祉課社会福祉係(内154)